

令和7年度近畿中国四国農業試験研究推進会議果樹推進部会果樹研究会
「果樹の販路拡大に向けた技術開発」開催要領

1. 趣旨

国内で生産される果樹は繊細な栽培管理を背景として、外観、食味などの高品質なものが生産されているが、国内における消費量は減少傾向にあり、新たな消費拡大に向けた方策が求められている。他方、海外では日本産果実の評価は高く、輸出量は増加傾向にあり、輸出先に応じた生産・流通が課題となっている。

そこで、本研究会では「果樹の販路拡大に向けた技術開発」を主要テーマとして最新の事例を学ぶとともに、各府県における果樹研究の成果を共有し、今後の果樹試験研究の進展に役立てる。

2. 主催

近畿中国四国農業試験研究推進会議果樹推進部会
近畿・中国・四国果樹研究協議会

3. 開催日時

令和7年7月16日（水）13:30～16:40

令和7年7月17日（木）8:30～13:10

4. 開催場所

第1日目 全体会・分科会

「奈良県社会福祉総合センター」

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11

TEL 0744-29-0111

第2日目 現地検討会

五條市：ハウス柿現地ほ場

JA 西吉野柿選果場

果樹・薬草研究センター、柿博物館

5. 対象範囲

農林水産省 近畿農政局生産部園芸特産課

農林水産省 中国四国農政局生産部園芸特産課

滋賀県農業技術振興センター 花・果樹研究部

京都府農林水産技術センター 丹後農業研究所

大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部 園芸グループ・葡萄グループ

兵庫県立農林水産技術総合センター 農業技術センター

北部農業技術センター

淡路農業技術センター

奈良県農業研究開発センター 果樹・薬草研究センター

和歌山県果樹試験場

果樹試験場 かき・もも研究所

果樹試験場 うめ研究所

鳥取県園芸試験場

島根県農業技術センター
岡山県農林水産総合センター 農業研究所
広島県立総合技術研究所 農業技術センター
山口県農林総合技術センター 農林業技術部
農林業技術部 柑きつ振興センター
徳島県立農林水産総合技術支援センター 農産園芸研究課
資源環境研究課
高度技術支援課
香川県農業試験場 府中果樹研究所
小豆オリーブ研究所
愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター
果樹研究センターみかん研究所
高知県農業技術センター果樹試験場
各府県普及指導員（果樹担当）
農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）西日本農業研究センター
農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）果樹茶業研究部門ブドウ・カキ研究拠点
その他、部会長が必要と認める者

6. 内容

1) 第1日目（7月16日 受付 12:30～）

(1) 全体会議

① 開会挨拶（13:30～13:50）

② 講演

- ・日本産青果物の輸出動向について ～バイヤーの声から見える課題～ (13:50～14:35)
日本貿易振興機構大阪本部 海外ビジネス推進課 稲上 芳郎
- ・奈良県におけるカキの加工および輸出に関する取り組み (14:35～15:05)
奈良県農業研究開発センター 果樹・薬草研究センター 乾 未樹

(2) 分科会

①常緑分科会（15:20～16:40 座長：森末 文徳）

- ・カンキツの交互結実栽培による連年生産
山口県農林総合技術センター柑きつ振興センター 西 隼太郎
- ・無核性カンキツ新品種‘瑞季’、‘汐里’、‘ボナルーナ’の施設栽培における高品質安定生産技術
高知県農業技術センター果樹試験場 山崎 安津
- ・スダチ新品種‘勝浦1号’の貯蔵性評価
徳島県立農林水産総合技術支援センター農産園芸研究課 大塚 孔太
- ・マルドリ方式とNARO S. マルチ（標準型・囲み型）が果実品質へ及ぼす影響
農研機構 西日本農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム 志村 もと子

②落葉分科会（15:20～16:20 座長：西村 遼太郎）

- ・ハウス干しでの遮光、遮熱資材の利用が梅干品質に及ぼす影響
和歌山県果樹試験場うめ研究所 田嶋 皓

- ・自走式栗収穫機とネットによるクリの収穫能率の向上

兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター農産園芸部 黒田 英明

- ・醸造用ブドウ新品種「大阪R N-1」

大阪府立環境農林水産総合研究所食と農の研究部葡萄グループ 末廣 優加

③病害虫分科会 (15:20~16:20 座長：伊藤 隆男)

- ・かんきつにおけるドローン散布前の散水処理が防除効果に及ぼす影響

愛媛県農林水産研究所果樹研究センター病理昆虫室 魚住 暢

- ・加温作型ブドウにおけるチャノキイロアザミウマ被害低減対策

岡山県農林水産総合センター農業研究所病虫研究室 薬師寺 賢

- ・香川県におけるカキ炭疽病の薬剤耐性菌の発生状況

香川県農業試験場府中果樹研究所 生咲 巖

(3) 情報交換会 (18:00~20:00、会場：橿原オークホテル)

2) 第2日目 (7月17日)

現地検討会 (8:30~13:10)

(1) 集合時間：8:30

(2) 集合場所：近鉄橿原神宮前駅 中央出口

(3) 行程：近鉄橿原神宮前駅 → ハウス柿現地ほ場 (牧Ⅱ団地 → JA 西吉野柿選果場
→ 果樹・薬草研究センター、柿博物館 → 近鉄橿原神宮前駅

7. 参加費・参加申込方法

参加費 8,100円

(内訳) 会場費 600円

会議資料代 900円

情報交換会費 6,600円

参加申込方法

別紙1の参加申込書により、以下の開催県(奈良県)担当宛てメール又はFAXで
7月4日(金)までにお申し込み下さい。

[申込書提出先] 奈良県農業研究開発センター果樹・薬草研究センター

E-mail: komeda-kenichi@office.pref.nara.lg.jp

Tel: 0747-24-0061 FAX:0747-24-0063 (担当: 米田)

8. 事務局(問合せ先)

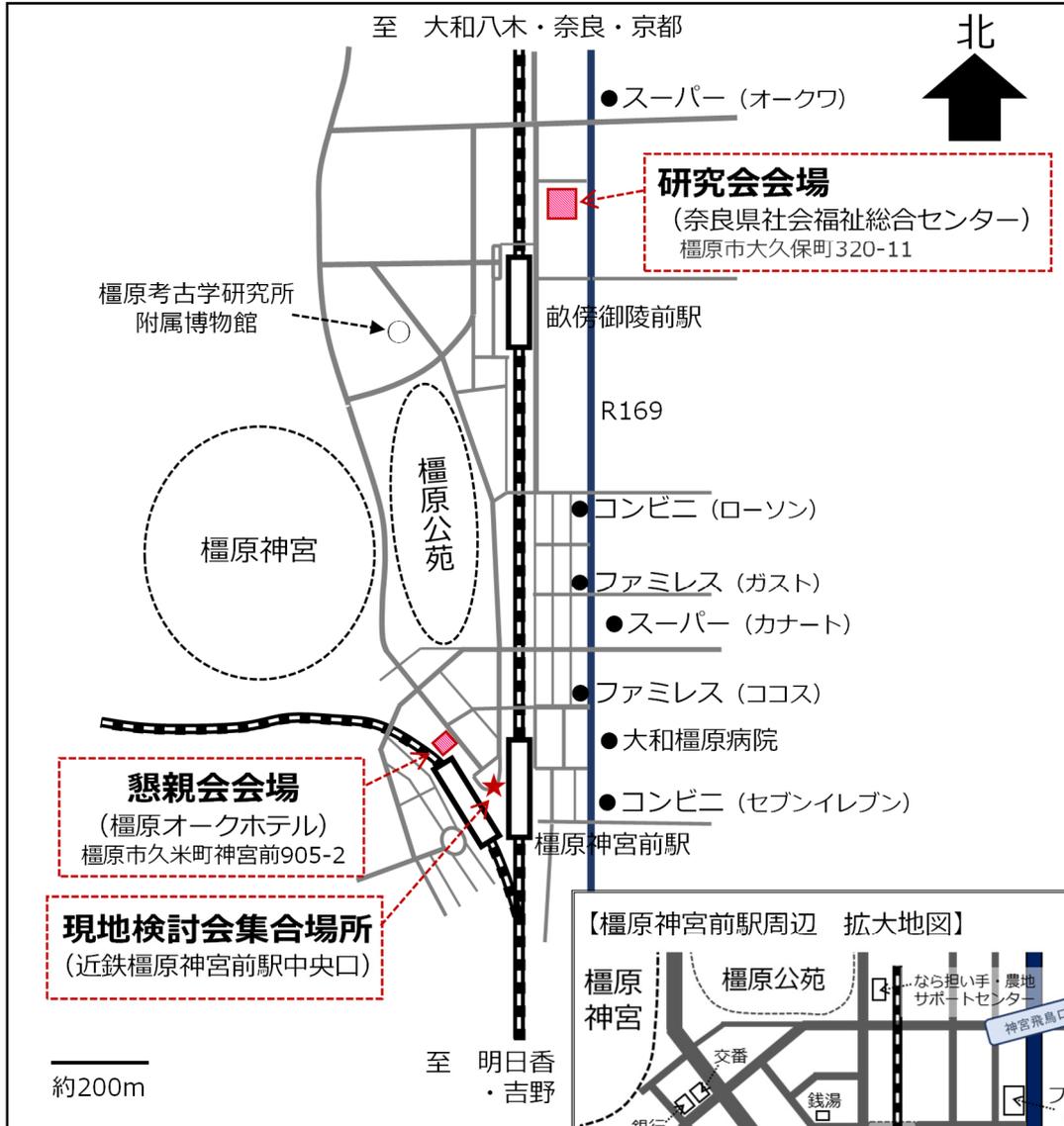
農研機構西日本農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム

E-mail: shimura.motoko711@naro.go.jp

Tel: 0877-63-8128 (部屋直通) (担当: 志村)

【会場周辺地図】

R7年度 近畿中国四国果樹研究会 開催場所等案内



■ **研究会会場**【7月16日（水）】
 （奈良県社会福祉総合センター）
 近鉄畝傍御陵前駅東出口より徒歩約3分

■ **懇親会会場**【7月16日（水）】
 （檀原オークホテル）
 近鉄檀原神宮前駅中央出口より徒歩約4分
 ※研究会会場より約1.5km、徒歩約25分

■ **現地検討会集合場所**（バス乗車場所）【7月17日（木）】
 近鉄檀原神宮前駅中央口前
 ※檀原神宮前駅には西口・東口・中央口がありますのでご注意ください

【会場周辺の宿泊施設例】

ホテル名	住所	電話番号	アクセス
① 橿原オークホテル (情報交換会場)	〒634-0063 奈良県橿原市久米町神宮前 9 0 5 - 2	0744-23- 2525	近鉄橿原神宮前駅中央口 3分
② グランドメルキュール 奈良橿原	〒634-0063 奈良県橿原市久米町652番地 2	03-6627- 4715	近鉄橿原神宮前駅東口 1分
③ 大和橿原シティホテル	〒634-0078 奈良県橿原市八木町1丁目 8 番16号	0744-23- 5151	近鉄八木西口駅 3分 近鉄八木駅 7分 JR畝傍駅 5分
④ ビジネス旅館 錦龍	〒634-0078 奈良県橿原市八木町1丁目 1 1 - 1 3	0744-22- 2177	八木西口駅 2分
⑤ ビジネス観光 ホテル河合	〒634-0005 奈良県橿原市北八木町1丁 目 3 - 1 1	0744-23- 7777	近鉄大和八木駅 5分 JR畝傍駅 5分
⑥ カンデオホテルズ 奈良橿原	〒634-0804 奈良県橿原市内膳町1丁目 1 - 5 0	0744-21- 8700	近鉄八木西口駅 6分 近鉄八木駅 7分 JR畝傍駅 6分
⑦ ホテルルートイン 桜井駅前	〒633-0091 奈良県桜井市桜井1 2 2 7 - 5	050-5576- 8003	JR(近鉄)桜井駅北口 8分
⑧ ホテル 奈良さくらの郷	〒633-0044 奈良県桜井市高家2 2 2 0 番 1	0744-48- 0620	JR(近鉄)桜井駅南口 タクシー等 10分(徒歩 45 分)

